

1. 基本的に普通の診療・手術をしています。

獣医療業界は衰退期に入っていると言われます。この時期に必要なのは事業の集中と選択だと考えます。今や上場までする高度医療の企業化の流れの中で、「チャレンジしてみます!」と言う姿勢は立派ですが個人が「1.5~2次医療」を成立させる事は困難になりつつ有ります、逆に力不足では不誠実な結果になる恐れすらあります。

当院はゴールデンスタンダードの1次診療を普通じゃない位の丁寧さで提供する事で、15年近くに渡って成長し続けてきました。このスキルとシステム・アイテムは特に開業思考の獣医師には学ぶ所が多いと自負しています。もちろん普通の診療をする為の本・セミナー補助・医療機器は各種しっかりと揃っていますし(京都市の症例発表会でも最高賞を3回連続受賞)、二次診療に送らない各種手術等には対応しております。加えて、これからは1次診療+得意技が必要になりますが、当院では「京都府初の日本獣医皮膚科学会認定医」が院長ですので、皮膚科診療に関しては地域でもトップクラスを目指しており、その過程で多数の発表や著作、各種セミナーをしております。

2. 本に載る位に小さな病院です。

当院は「こんなに小さな病院でも成功できる例」として業界の建築事例集にも載っています。13坪と少しのスペースをどう活用するか?を考え抜いて作った病院は15年近く経っても問題無く機能し、恐らくは坪単価では日本トップクラスの売り上げを達成しています。売上は1つの指標に過ぎませんが、これから衰退期に入る業界で資本を大量に投下して回収するやり方に参加するよりも、どこまで資本効率を高く獣医療をできるのか?を勉強する意味は大きいと思います。ただし、当院では「専門分野の充実化」を意図しての拡張を計画中です。その拡張過程も開業思考の方は勉強になると思いますし、勤務医志望の方では更なる職場環境の改善に繋がると思います。

3. みんなよく休んでいます。

当院は週休2日です。有給休暇を全て消化します。夜に手術や急患で残る事はたまにしか有りませんし、携帯を持っての当番等も有りません。当り前だと思いませんか?実はまだまだ当り前では有りません(就職希望の所に聞いてみて下さい)。若い時に死ぬほど仕事する事は必要だとは思いますが、心身のパフォーマンスが下がる位の苦行は逆に効率的では有りません。開業後に自分の身体等を通してそれを学びました。これからは生産性を上げる働き方が必要です。当院ではメリハリある生産性の高い仕事を通して、余った時間を自分でカスタマイズできる質の高い働き方を応援します。

ぜひ一度京都観光を兼ねて、**当院を見学・実習して下さい!**